

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Rituximab	7日間	最小度リスク

		薬剤	用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	
		ロキソプロフェン60mg	1錠	リツキシマブ投与開始 30分前に内服	●							
滴下順		薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7
1		d-クロルフェニラミン 生理食塩液	5mg 100mL	メイン	30分	●						
2		リツキシマブ 生理食塩液	375mg/m <sup>2</sup> 10倍希釈	メイン	詳細※	●						
3		生理食塩液	50mL	メイン	全開	●						

※

- ①リツキシマブ開始～30分  
50mL/時で投与
- ②リツキシマブ開始30～60分  
インフュージョンリアクション無いことを確認し  
100mL/時で投与
- ③以後、インフュージョンリアクションなければ  
30分毎に投与速度 50mL/時増加可
- 最大400mL/時まで

- ・インフュージョンリアクションは初回、投与開始30-60分に多く発現
- ・投与開始時、投与速度を上げた時は特にインフュージョンリアクションの発現に注意